

## ● 保証書とアフターサービスについて

この製品には下記の通り保証書がついていますので、記載内容および「販売店名・購入日」などの記入事項をお確かめのうえ、大切に保管して下さい。必要事項が記入されていない場合は、すぐにお買い上げ店にお申し付け下さい。保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

## ● アフターサービスについて

修理を依頼される前に、この取扱説明書をご覧になってお調べ下さい。それでも調子が良くならないときは、お買い上げの販売店または当社にご相談下さい。

## ● 保証期間中は

保証書の記載内容に基づいて修理いたします。

## ● 保証期間が過ぎている場合は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。お買い上げ店にご相談下さい。

輸入総発売元

大作商事株式会社 (DHC-DS)

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-1 帝国ホテルタワー12F  
TEL:03-3539-5900 (平日:9:00~17:00) FAX:03-3539-4100

## 保証書

持込修理

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことを約束するものです。お買い上げの日から下記期間中に故障が発生した場合はお買い上げの販売店または当社に修理をお申し付け下さい。

品名	バックアップ電源 メモリーセーバー	型名	MS-1
販売店		保証期間	お買い上げ日から1年間
		住所	〒 -
		電話番号	- -
		ご担当者様名:	

## 無料修理規定

- 保証期間中に正常な使用状態 (取扱説明書、本体・パッケージ貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態) で故障した場合は無料修理をさせていただきます。その際、お買い上げの販売店または当社にご連絡の上、製品と保証書をご持参もしくはご送付下さい。
- 保証期間内で次の場合は有料とさせていただきます。  
① 本書のご提示がない場合 ② 本書にお買い上げの年月日、お客様氏名もしくはお買い上げ販売店名の記入がない場合、および本書の字句を書き替えられた場合 ③ 正常でない使用状態、他の機器から受けた障害、不当な修理または改造による故障または損傷 ④ 地震、火災、風水害、落雷、その他の天災地災、公害、塩害、異常電圧などの不可抗力による故障及び損傷 ⑤ 消耗または磨耗した部品の交換
- この保証書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- この保証書は再発行致しませんので大切に保管して下さい。

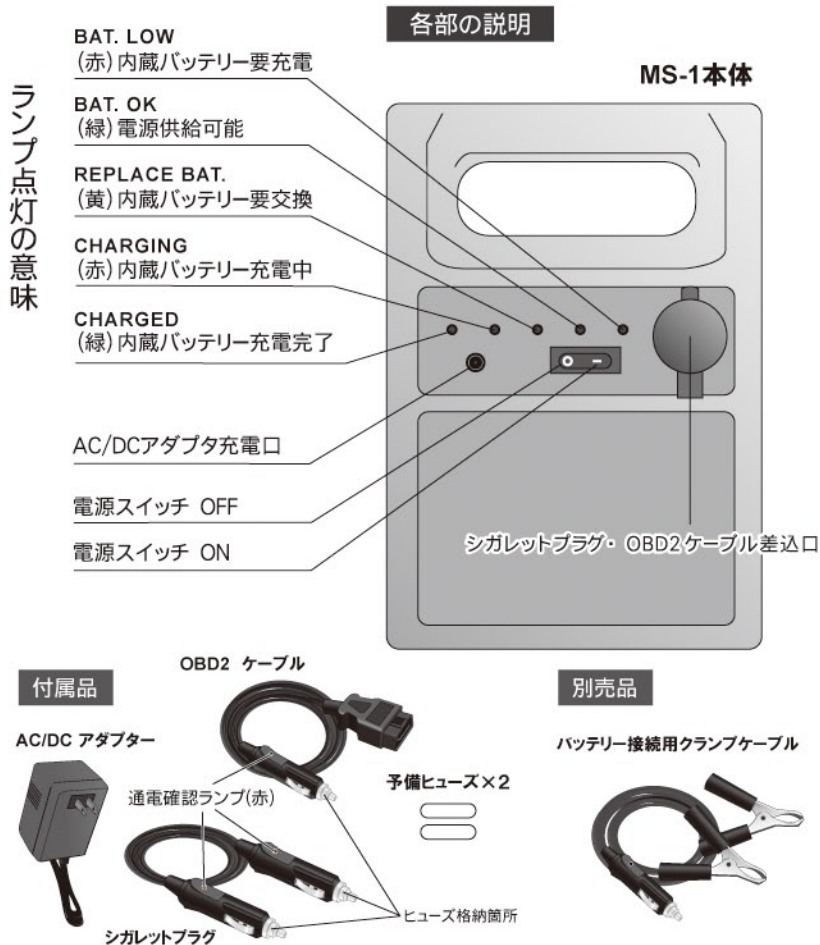
## 修理メモ

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書により保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店、大作商事お客様センターにお問い合わせ下さい。

# 取扱説明書

## MS-1 バックアップ電源メモリーセーバー

このたびは当社製品をご購入頂き誠に有難うございます。  
安全に正しくご使用頂くために、ご使用前に必ず本書をお読みの上、大切に保管して下さい。



## MS-1の充電 (内蔵バッテリー仕様: 12V 4Ah)

ご購入後、まず付属のAC/DCアダプターでMS-1を充電して下さい。  
充電中は赤色LED (CHARGING) が点灯します。  
充電完了後、緑色ランプ (CHARGED) が点灯します。

充電時間の目安: 4～5時間 (放電状態により時間は変化します)

※ フル充電で最長8時間の電源供給を行います(使用状況により時間は変化します)

## 使用方法

### 電装品の電源はすべて必ずOFFにして下さい。

(カーナビ、オーディオ、エアコン、ヘッドライト等)

OFFではない場合、電装品の消費電力にもよりますが、過電流が流れるとヒューズが飛び本製品は作動しません。

### キーポジション 【キースタートおよびプッシュスタート】

シガレットプラグを使用する場合…「ACC (アクセサリ電装品)」

OBD2を使用する場合…「OFF」

- 1 シガレットプラグまたはOBD2ケーブルを **自動車側** に接続して下さい。  
(MS-1本体には接続せず、電源も入れないで下さい。) この状態でケーブルのLEDが赤く点灯すれば車両とケーブルの接続完了です。点灯しない場合は、正しく接続されていることを確認して下さい。
- 2 MS-1本体の電源スイッチはOFFの状態でもケーブルを **MS-1側** に接続して下さい。
- 3 MS-1本体の電源スイッチをONにして下さい。  
緑色ランプ (BAT. OK) が点灯すれば、適切な動作であることを示します。  
赤色ランプ (BAT. LOW) が点灯した場合、内蔵バッテリーの電圧が低下していますので、MS-1を充電して下さい。

### △ ご注意

必ずMS-1の作動(緑色ランプ点灯=BAT.OK)を確認してから、バッテリーを取り外して下さい。

赤色ランプ点灯時 (BAT. LOW) にはMS-1を充電して下さい。  
プラグを接続すると充電中を示す赤色 (CHARGING) が点灯します。充電が完了すると緑色 (CHARGED) が点灯します。充電が完了しましたら電源は外して下さい。

### ▲ 使用上のご注意

誤った使用は重大な事故、けが等、深刻なトラブルを引き起こす危険があります。必ず取扱説明書をお読みになり、注意事項をお守り下さい。ご不明な点がありましたら、販売店または当社へ必ずお問い合わせ下さい。

- 1) シガライタープラグのプラス/マイナス端子をショートさせたり、充電アダプターの出力端子に金属類を差し込まないで下さい。思わぬ事故やけが、故障の原因となります。
- 2) 使用可能温度は0～40℃です。この温度範囲以外では、内蔵バッテリーの劣化や液漏れ、充電アダプターの過熱・故障の原因となることがあります。
- 3) 水をかけたり、濡れる環境下では使用しないで下さい。
- 4) 充電の際は、必ず付属の専用充電アダプターをご使用の上、家庭用コンセント (AC100V) で行なって下さい。指定以外のアダプターを使用すると、内蔵バッテリーの液漏れ・爆発等の原因となります。また、指定以外の電圧で充電アダプターを使用すると充電アダプターの故障原因ともなります。
- 5) 炎天下や夏の車内等で長時間放置したり、高温・多湿の環境下で使用することは、本体の故障や内蔵バッテリー劣化の原因となりますので使用しないで下さい。また、ガソリン・シンナー等揮発性可燃物近くは危険ですので使用しないで下さい。
- 6) 車両のトランクルーム等、振動の多い場所での使用・充電はしないで下さい。感電・火災や破損の原因となります。
- 7) ご使用前に、コード類に破損がないか確認して下さい。破損したコードを使用すると、思わぬ事故やけが、感電・発火等の危険があります。
- 8) 本体や充電アダプターのコードを無理に曲げたり、上に物をのせたりしないで下さい。思わぬ事故やけが、感電・発火等の原因となります。
- 9) 付属のアダプター、コード類は、本製品以外の用途には使用しないで下さい。
- 10) お子様を使用することのないよう、手の届かないところへ保管して下さい。また、取扱説明書通りに使用するよう十分にご注意下さい。
- 11) 分解や改造等はやしないで下さい。思わぬ事故やけが、発熱・感電・発火等の原因となります。
- 12) 本体を落としたり、衝撃を加えたりしないで下さい。バッテリーの破損、液漏れ、故障等の原因となります。
- 13) 充電中に異常が発生する場合は、電源プラグをコンセントから抜き、充電プラグを本体から抜いて下さい。発火の原因となることがあります。充電は常に目の届く場所で行なって下さい。
- 14) 使用後は必ずスイッチをOFFにして下さい。内蔵バッテリーの劣化や製品寿命を短くする原因となります。
- 15) 使用後は、すみやかに充電を行なって下さい。充電されないまま長期放置されますと、過放電状態になり、再充電できなくなることがあります。
- 16) 異常や不具合が生じた際には、ただちに使用及び充電を中止し、購入店または当社までご連絡下さい。
- 17) 点検、修理については、お買い上げの販売店もしくは当社へご連絡ください。当社へのご照会なく行なった修理等によって発生したトラブルは、保証対象外となります。
- 18) 内蔵バッテリーの中には希硫酸が入っています。中の液体が皮膚や衣服等に付着した場合は、直ちにきれいな水で洗い流して下さい。また、液が目に入った場合は、直ちにきれいな水で洗い流し、至急医師の治療を受けて下さい。希硫酸は失明や火傷の原因となります。

### ▲ 保管上のご注意

#### 本体は寝かせずに必ず立てた状態で保管して下さい。

横にすると内蔵バッテリーの劣化や不具合、また液漏れ等の原因となります。

- ・ 炎天下や直射日光の当たる場所、火気の近く、高温となる車内など、40℃を超える高温の場所に保管しないで下さい。また、湿気やホコリの多い場所も避けて下さい。
- ・ 本製品に重いものを載せたり、落下しやすい場所に保管しないで下さい。
- ・ 使用後は、スイッチをOFFにし、プラグ・ケーブル等を取り外して保管して下さい。内蔵バッテリーの放電や発火・火災の原因となります。
- ・ 充電アダプターを使用後もしくは不使用時、及び保管の際は電源プラグはコンセントから抜いて下さい。充電プラグは充電入力端子から抜いて下さい。感電・発熱・発火の原因、もしくは内蔵バッテリー容量の低下や劣化の原因となります。
- ・ 乳幼児・子供の手の届かないところに保管して下さい。